THREE TREES

最終下校時刻
１８：００

三木町立三木中学校　生徒指導だより　　令和６年３月１日発行

有終の美を飾ろう

いよいよ３月に入りました。３月の月目標は「有終の美を飾ろう」です。「有終の美を飾る」とは、最後までやり遂げ、立派な成果をあげるという意味です。また、「終わり良ければすべてよし」という言葉もあります。最初や途中が少し思い通りにならなくても、終わりが良ければ全体として良かったという意味です。今年度を良い形で終われるように、最後まで目標を見失わずにラストスパートしていきましょう。

今月は、公立高校入試、卒業式、修了式、離任式といった大きな行事が控えています。公立高校入試は、７日(木)に学力検査、８日(金)に面接・適性検査が行われます。また１２日(火)には、卒業式が挙行されます。学年最終日となる２２日(金)には修了式、離任式が行われ、学年が修了します。目標をもち、きちんとした生活をすることで、次のステージへのステップとしましょう。

学年末の総仕上げとしてしておくべきこと

今の時期に特にしておくべきことは次の３点です。

① **学年で使用したワークやプリント類を最後まで全て仕上げる。**

ワークやプリントなどで最後までできていないものがある人は諦めず、今後の自分のために必ず仕上げましょう。

② **時間を守ったり、授業態度を見直したりするなど、望ましい態度で学校生活を送る。**

登校時刻、授業開始時刻、清掃時刻、帰りの会の開始などの時間をきちんと守るとともに、そのときの態度を見直し、学習においては各教科の学習のまとめをしっかり行いましょう。

③ **正しい服装や言葉遣いを心がける。**

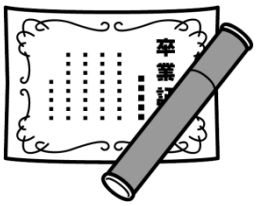
卒業式が間近に控えています。ネームの着用はもちろんのこと、中着の袖や裾が見えないようにして着こなすなど、清潔感のある服装を心がけましょう。

また、時と場に応じた適切な言葉を使うなど、今一度自分の言動を見直しましょう。

卒　業　式　を　成　功　さ　せ　よ　う。

卒業式は３年生の旅立ちをお祝いする、中学校生活で一番大切な行事です。みんなで力を合わせて、整然とし、荘厳で感動的な卒業式になるようにしてほしいと思います。１、２年生は、体育館や校舎などの準備や環境整備を頑張り、きちんとした服装や態度、姿勢で卒業式に臨んでください。３年生は、卒業式で全員が心を込めてそろって礼をし、歌を歌うことで、お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えてください。３年生全員にとって一生の思い出に残る温かい卒業式になることを強く期待しています。

次に、卒業式に向けた心構えを具体的にまとめましたので、参考にしてください。



① 卒業式予行、卒業式当日の両日とも、正しい頭髪・服装で式に臨む。
② 卒業式当日は、全校生手荷物なしで登校する。
（生徒手帳、ハンカチ、ティッシュ、自転車の鍵、水筒（１、２年生）は可）
③ 式典中の話を集中して目・耳・心で聞く。
④ 担任の先生の呼名に対して、大きな声で正しい返事をする。
⑤ 国歌や校歌、卒業生合唱、在校生合唱を大きな声で歌う。
⑥ 起立や着席した後に頭や体を動かさないことを意識し、きちんとした姿勢を保つ。
⑦ １・２年生は、卒業生とのお別れを前日までに済ませておく。

みんなで協力して、思い出に残る、心のこもった良い卒業式にしましょう。

感謝ができる人になろう

ありがとうの反対語はなんでしょう。それは「当たり前」です。ありがとうとは漢字で「有り難う」と書きます。「有る」ことが「難しい」…つまり、「滅多にない」「珍しくて貴重だ」という意味です。だから「有り難う」の反対は「当たり前」になるということです。

感謝ができるということはそれを当たり前と思っていないからできることです。みなさんは周りの人がいること、してくれていることを当たり前と思っているでしょうか。いつも気にかけてくれる友人がいること、教科の先生が指導してくれること、いつもおいしい給食をつくっている調理員さんがいること、そして大切に思ってくれている保護者がいること、すべて当たり前ではないと気づいたとき感謝する気持ちになるのではないでしょうか。春は出会いと別れの季節です。この機会に感謝を伝えられる人になってほしいものです。